庁舎の一本化に関する市民ワークショップ（中間報告）について

＜日程＞

１．日程及び会場

日にち	会　　場	参加者数
5月9日（金）	下呂市民会館大会議室（下呂地域）	28人
5月13日（火）	下原公民館ホール（金山地域）	33人
5月16日（金）	星雲会館天慶の間（萩原地域）	23人
5月22日（木）	きこりセンター（小坂地域）	
5月28日（水）	馬瀬中央公民館大会議室（馬瀬地域）	

※いずれの会場も午後7時30分から開始

２．対象者　　広く一般市民（特に制限は設けない。）各会場５０人程度

３．周　知　　「自治会配布チラシ」、「声の広報」、「新聞折り込みチラシ」、「市ホームページ」、「市民メール」等で周知

＜全体説明会＞　30分

１．説明内容

①目的の説明

②ワークショップ（制度）の説明

③「市が考える庁舎の一本化」の説明（市民説明会の資料を基に内容を多少追加する。）

＜グループ討議＞　60分

（事務局の進行）

１．３～５のグループに分かれ、それぞれのグループに事務局と検討委員のメンバーが分かれて入る。

２．全体説明の内容に関する質疑応答を再度確認する。

３．下記のテーマで各参加者からの意見を聴収する。

①市役所・振興事務所の役割（あなたにとって市役所・振興事務所とは何ですか？）

②庁舎の一本化と新庁舎に望むもの

③新しい庁舎の場所を決めるための重要なポイント

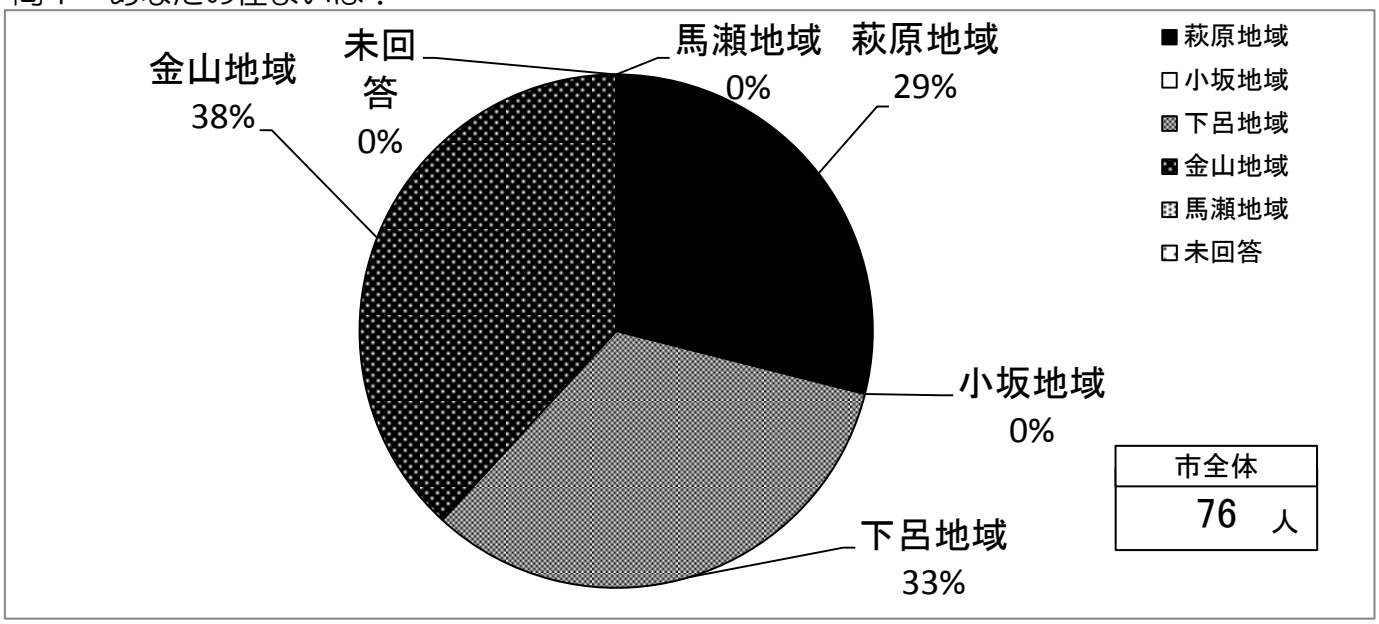
≪手順≫

参加者はテーマについて、思いつく自分の意見を付箋紙等に記入し、司会者（事務局）の進行で同じような内容の意見でグループをつくり、まとめていく。

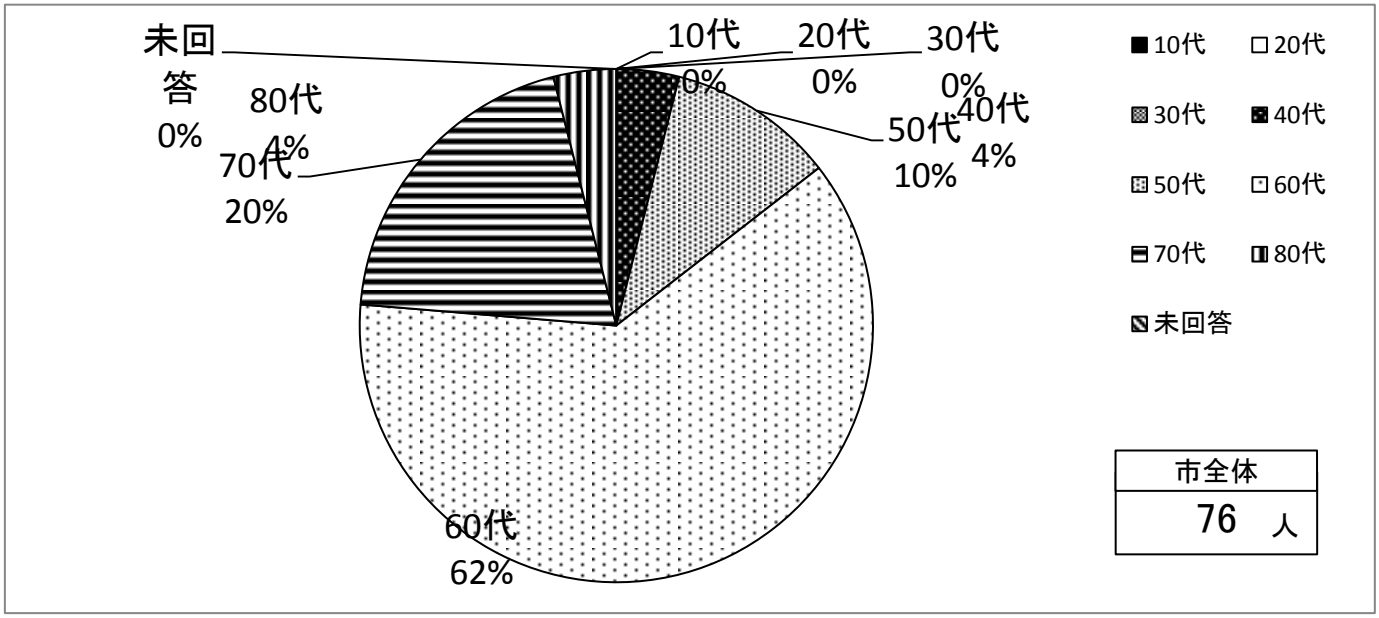
＜意見発表＞　10分

１．各グループで出た意見を、事務局がまとめて発表する。

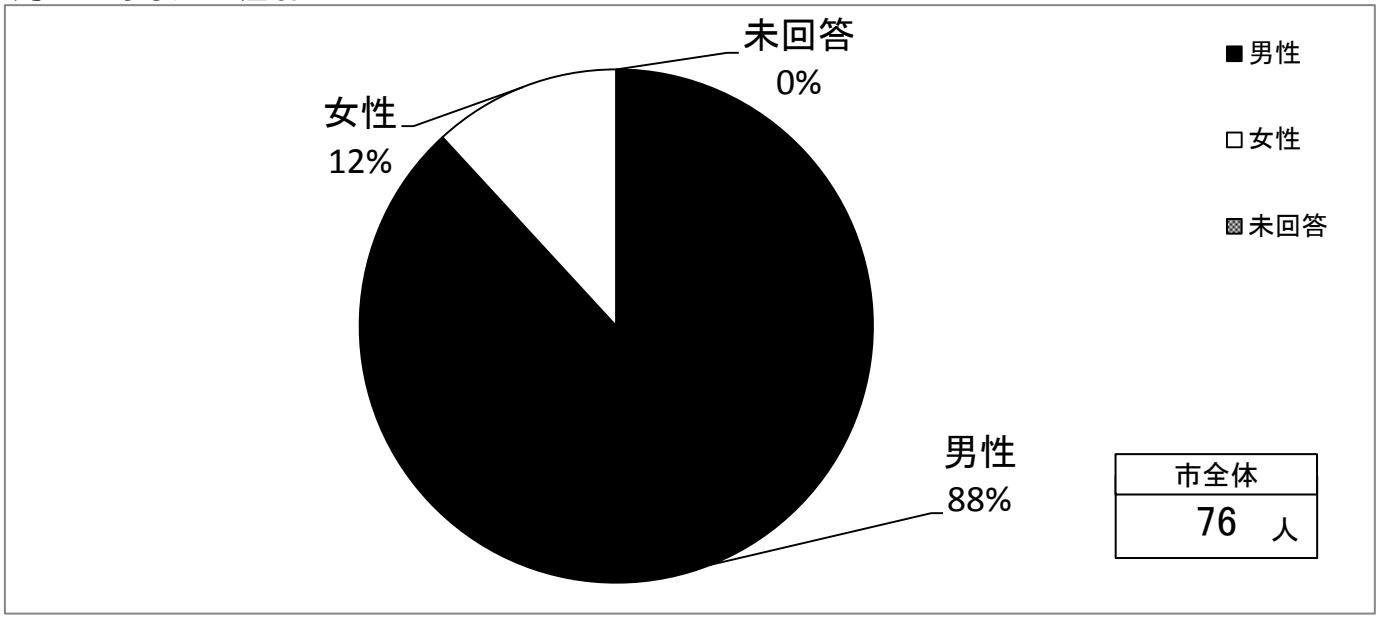
問１　あなたの住まいは？



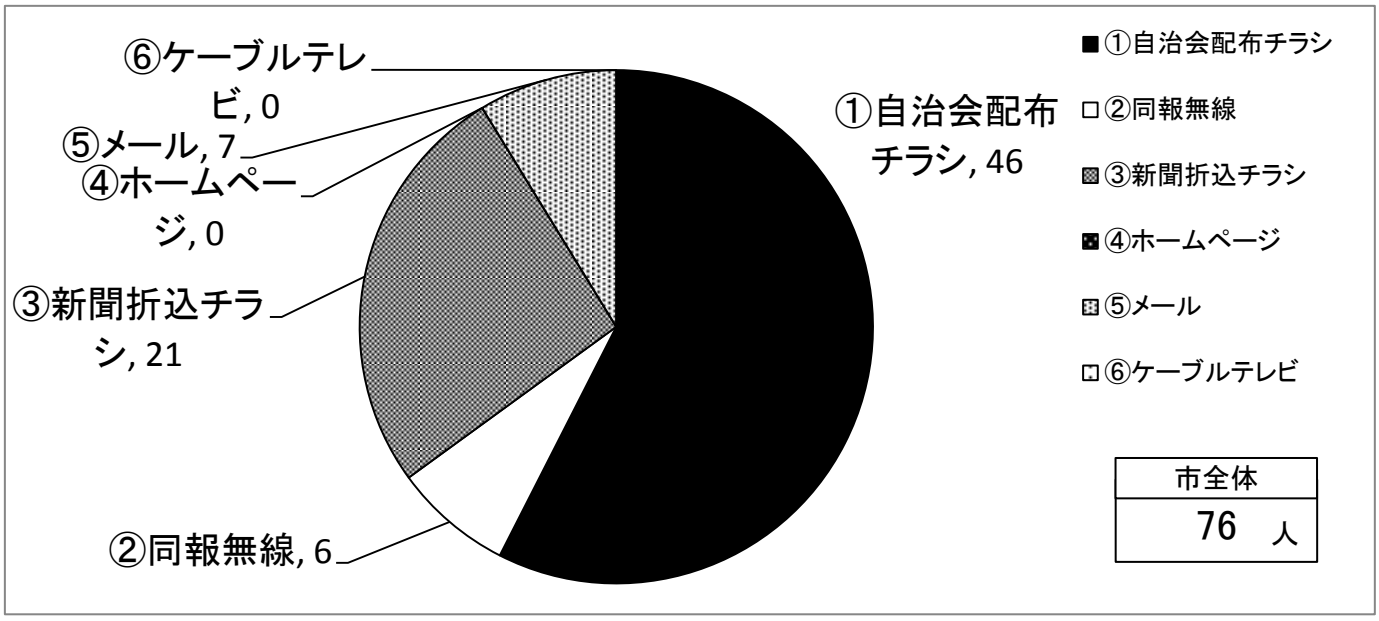
問２　あなたの年齢は？



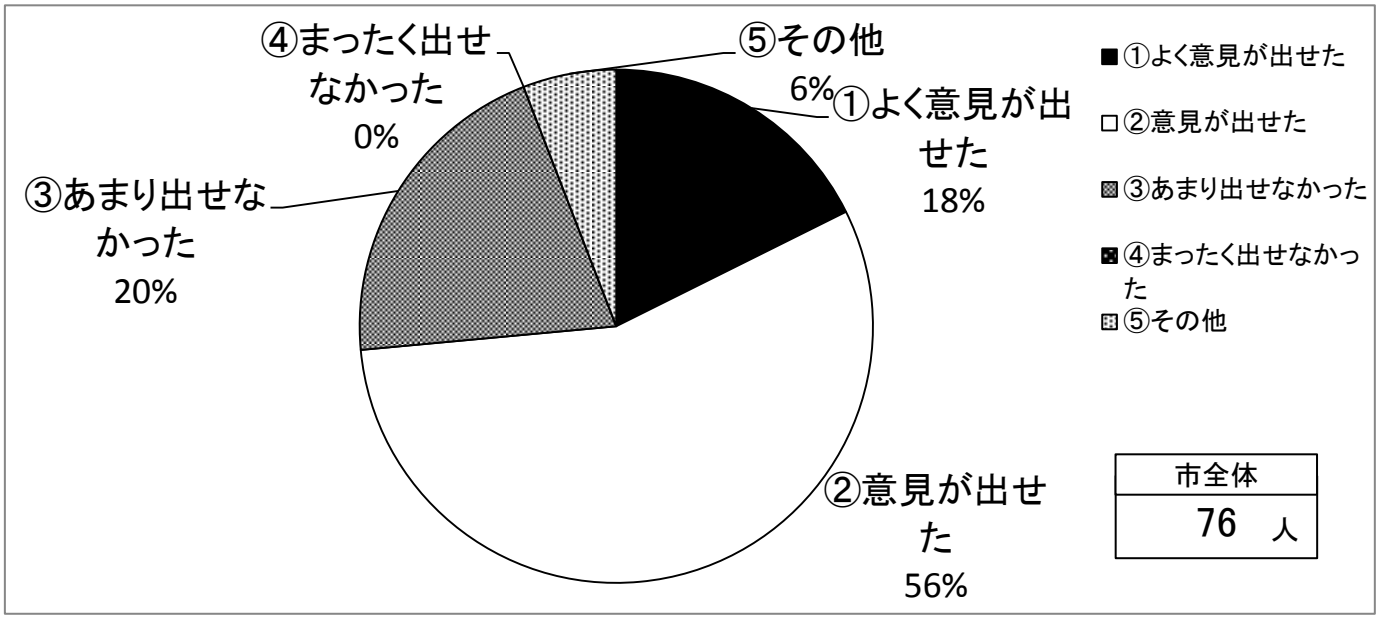
問３　あなたの性別は？



問４．本日の「庁舎の一本化に関するワークショップ」をどのように知りましたか？（複数回答可）



問５　「庁舎の一本化に関する市民ワークショップ」に参加して、ご自分の意見をよく出せましたか？



問５ 「庁舎の一本化に関する市民ワークショップ」に参加して、ご自分の意見をよく出せましたか？	
No.	自由記入
1	時間が短かった
2	言いたい事を書くという事がむつかしいです。
3	最初から一本化ありきを前提にしている。現行の耐震化を
4	ワークショップとは名ばかりの会議であった

問6. 自由記入	
No.	自由記入
1	参加者が少ない（特に若い人がいない）もう少し参加しやすい方法はないものか？（女性だけとか20代、30代だけとか）もう少し時間があればと思う。
2	本日参加させていただき、本当によかったと思っています。今後も会議を続けてほしい。
3	人件費は振興事務所を減らすことでいくらか節約できるが、市債はこれ以上増加しては払いきれない。税収は今後減っていく。
4	とても有意義でした。
5	このような場に初めて参加してとまどいましたが、時間がたつにしたがってだんだん理解ができるようになった。拙い意見しか出せないが楽しく参加できました。時間がもう少しあるとよい。
6	新庁舎はバリアフリー市民が気軽に集まって小さな催事もできるような開かれた市役所を望みます。このような場所に初めて出席しましたが、下呂市の今後に大いに関心を持つことができ、一緒に話し合いが出来て良かったです。
7	私が思うには何事も中心ということ。独楽も中心が良いからよく回ります。
8	思わぬ意見も出て良かったのでは？グループ編成（年齢の分散）に問題あり。男女を混ぜては？
9	300人の職員を250人に削減するということだが、コスト削減に職員削減は必要だがそれだけが財政の改善につながるわけではないのではないか？
10	位置、下呂は金山～小坂の中心になると思うので、病院の跡地がよいと思う。老人が多くなると思うので駅から近い方が良いと思う。
11	ワークショップの集いの声掛けが少ないように思います。夜の都合の良い方と悪い方がみえると思いますので、夜・昼行ったらよりより多数に出席いただけると思いました。
12	庁舎の一本化を現実に行われるか。（改築、新築にかかわらず）。30代40代の方々の考えも聞く様な場を作っていただきたい。
13	今日の出席者の少なさにはビックリしました。もっと若い人たちに（これからの人たち）もっともっと出席して意見がほしいです。これからもこのような説明会を開いてほしいです。
14	10年、20年、30年後を見込んで一本化を望む。
15	未だ数回に開き、公約数的な結果を希望する。
16	下呂市の交通アクセスが悪い。今、金山大原工事中ですが、リニア、約10年後に開通しますが、中津川～下呂～郡上まで悪くても下呂まで交通の便がよくなるようにお願いします。
17	いろいろな人のいろいろな考えが聞けて良かったです。活発な意見交換ができましたが、どこに建てるか難しい問題だろうという結論でした。
18	今後の意見をオープンにして
19	下呂地区には、地震に関係する阿寺断層があり、特に危険でもあるため庁舎の建設は不適であると思料します。いくら耐震構造で作っても、この問題は解決することはできないと思います。これを考慮すると南の金山地区での建設が望ましいと思います。
20	地域密着、住民密着が大切で、一本化よりも振興事務所の充実がが重要である。人的にも機械的にも振興事務所に対して手厚い対応を望む
21	金山－小坂間、約1時間かかるが、新庁舎建設に並行してライフラインの国道41号線を直線化して、移動時間を短くなるよう考えてほしい。災害時にもよい。
22	良い庁舎を
23	・一本化するに当たり現在の建物の増築で対応した方がベストであると思います。 ・現在の振興事務所の機能を減らさず、住民サービスの低下にならないようにしてほしい。
24	人口が減少していくので、できるだけ費用をかけないようにする。
25	意見を出し合う機会があったのは良いと思いますが、これでまとまるのかな
26	今後、少子・高齢化の中で少しでも負となる借金を残さないよう、現在使える建物を使用し不足分を新築してはどうか。庁舎の一本化より振興事務所の権限を拡大し、サービス向上を図る。
27	建物に特化しているが庁舎を一本化すると同時に生産性・向上するSystemの中での建物でなければならない。庁舎だけを一本化しても仕事のやり方、組織としての姿を含めて考えないと本課の職員数60名の削減はできないと考える。
28	大変良いワークショップでした
29	金山地域は振興事務所が絶対に必要です。下呂、萩原、小坂、馬瀬は一か所でよいと思う。
30	今後の高齢化に伴い一本化については、経費の減額及び今の若者の意見を聞くことも大切である。
31	人件費の削減、住民税の削減等にも力をいれる
32	庁舎一本化の必要性がわからない。一本化により住民サービス、利便性の低下は明らか。借金をして一本化するというのは市長の公約とのことだが、問題点は明らかなので一本化にこだわらず分庁方式の可能性を追求してほしい。
33	一本化も大事かもしれないがその前に考えなければ
34	認識不足を感じました。もっと、市の行政に関心をもっていきたいです。参加して良かったです。地域の方が下呂市に住んで良かったといえる町づくりを！！
35	地域間格差の解消と市民生活のレベルアップのためにも分庁方式の充実を。幸せと実感できる建物でを味わえる施策を望みます。
36	参加者の事前の勉強不足が目立った。

問6. 自由記入	
No.	自由記入
37	資料5～6ページは市の必要性を述べたものであり、本日のワークショップの題材としてはなじまない。庁舎の一本化ありきの検討会ではなく、住民本位のサービス重視の庁舎のあり方を考えるべきである。
38	貴重な意見の数々を尊重してほしい。
39	市役所に来る用事がないので今の段階ではあまり意見はありません。
40	少ない参加者のため疑問に思う。
41	庁舎は一本化しなくてよい。下呂総合庁舎を利用すべきではないか。
42	一本化ありきの会で、住民の意見を聞きました、チャンチャンとなりそうで不満です。参加者が少なすぎると思いました。こんな少人数の意見を聞いただけで決めてしまうのはどうかと思います。
43	意見は出したが、それが反映されるとは思えない。このワークショップが市民に意見を聞きましたというたてまえとならないよう、本当に市民の立場に立って進めて欲しいです。
44	庁舎一本化計画も大切ですが、市民の目標として地域の活性化、地域の経済活性化を考え、若い人達の流出を止める、住んで良かった、住んでみたい市をつくってほしい。
45	庁舎の一本化が地域の活性化と同調する。
46	一本化に関する会合に何回も出させてもらいました。我々の時間、その他が無駄にならないよう、よく御検討をお願いします。

庁舎の位置の検討について

下呂市新庁舎整備検討報告書（19～20 ページ）の市有地リストから、下記の点により庁舎の位置の候補地を絞りこみました。

１．経済性

①市有地（予定地含む）を最優先する。

（借地等がある場合は、利用年数等も考慮した使用料を仮定して判断する。）

②純粋な庁舎のみで検討する。（現時点で複合施設等は考えない。）

③耐震性が見込める施設は極力利用して、庁舎整備規模の縮小に努める。

２．防災対策

①現時点で耐震性が見込めない既存施設（部分）は利用しない。

（既存庁舎を利用する場合は、星雲会館（新館）と金山振興事務所のみとなる。）

３．利便性

①国道 41 号線を中心に南北に延びる地形のため、どの地域からも同距離程度となる下呂地域及び萩原地域から選定する。

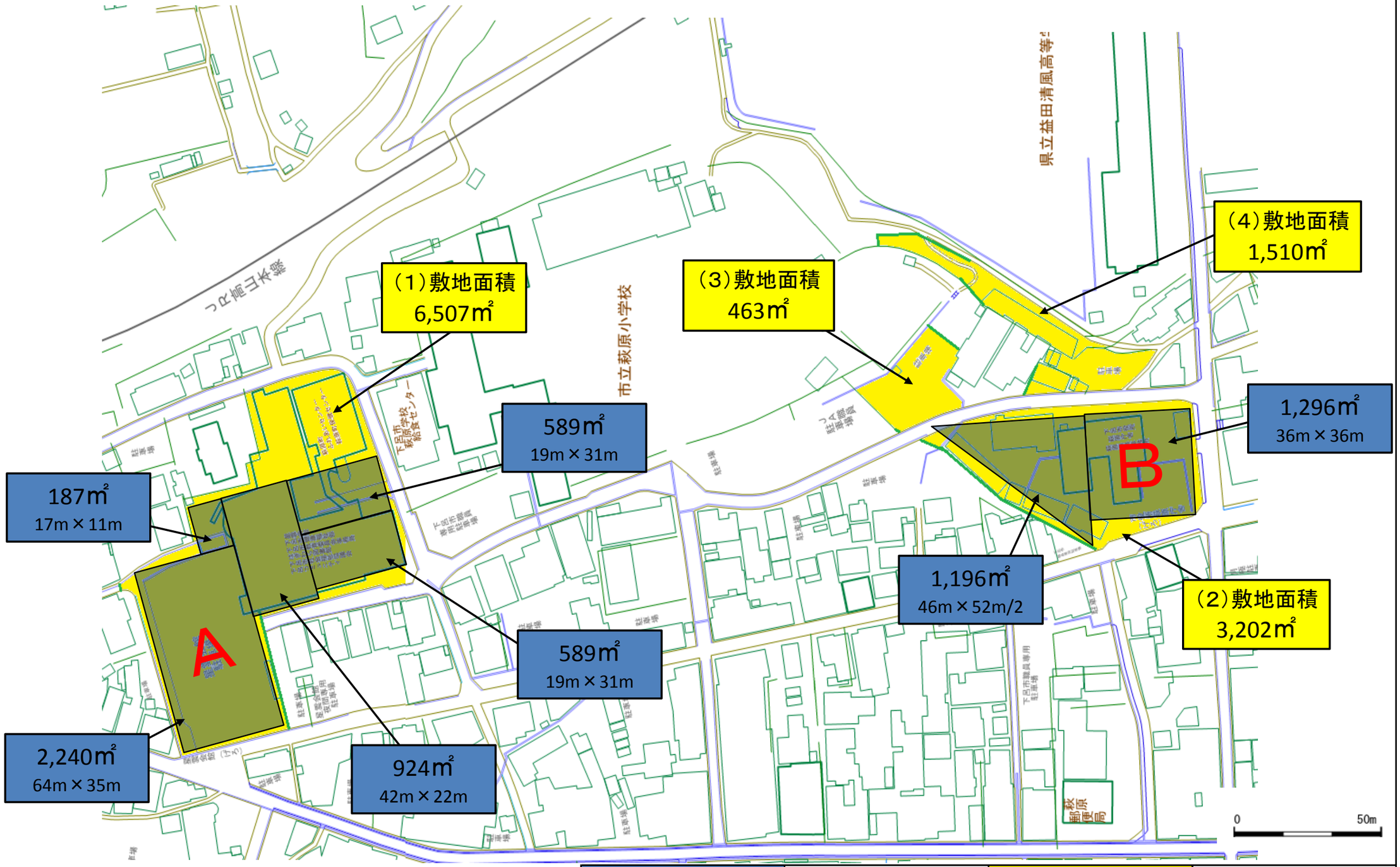
②庁舎に隣接して来庁者用駐車場を優先的に配置する。公用車用駐車場は多少離れても良い。（現時点において職員用駐車場は考慮しない。）

４．市民の声

市民アンケートや市民説明会、市民ワークショップ、また下呂市新庁舎整備検討委員会で意見の多かった候補地（下呂総合庁舎周辺）を検討中です。

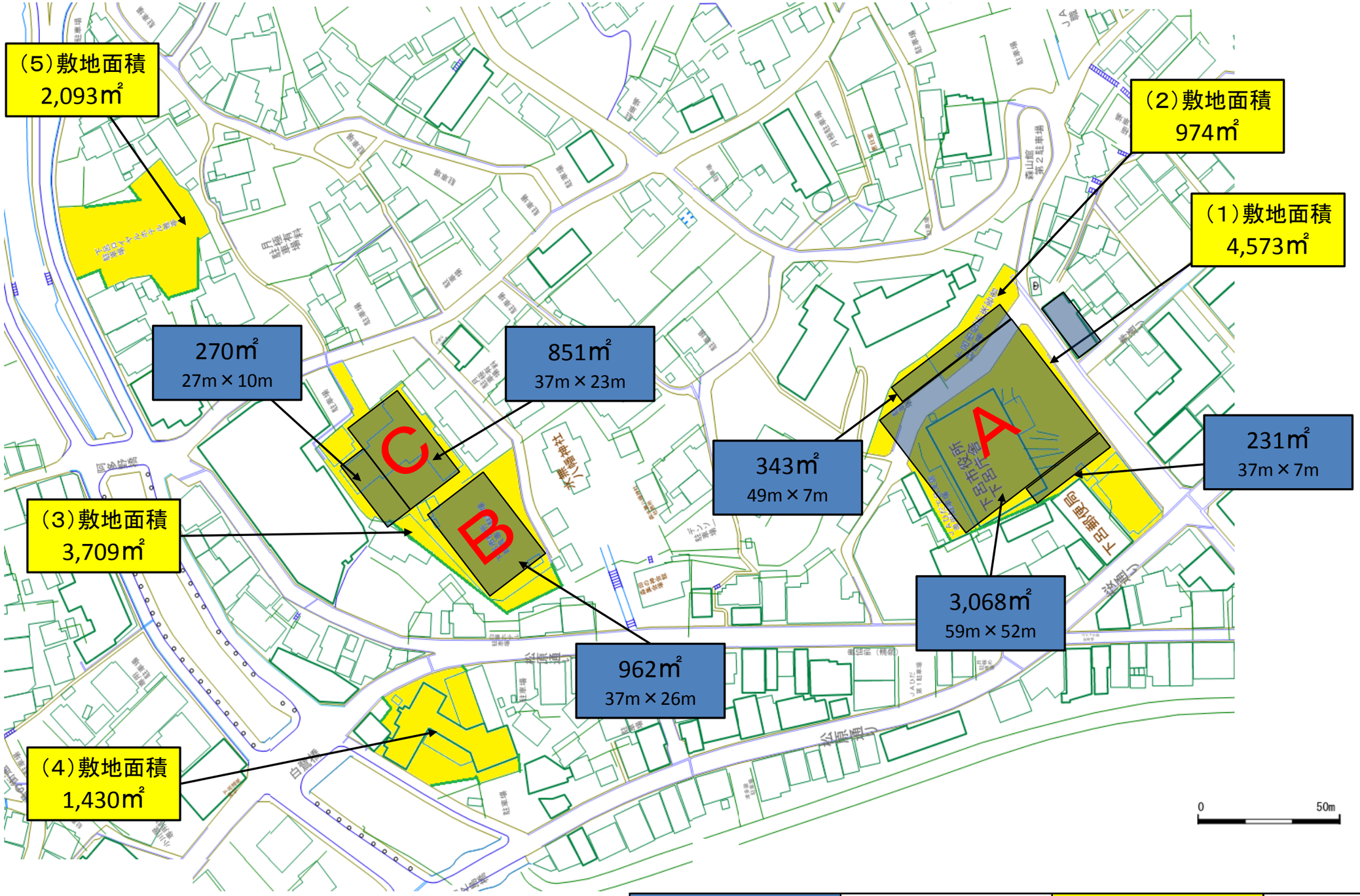
№.	候補地名称	施設（土地）名称	面積（㎡）	備考
1	星雲会館周辺	星雲会館	5,204	合計 9,924 ㎡
		萩原保健センター	1,303	
		下呂市役所萩原庁舎	3,417	
2	下呂庁舎周辺	職員駐車場用地（八幡神社横）	2,058	合計 12,357 ㎡
		旧あさぎり荘（国有財産払下）用地	1,651	
		旧ホテル下呂館用地	1,430	
		旧ホテル下呂館駐車場用地	2,093	
		下呂市役所下呂庁舎	5,125	
3	下呂温泉病院跡地	下呂温泉病院跡地（本館）	5,078	取得予定 合計 8,578 ㎡
		下呂温泉病院跡地（リハビリ棟）	3,225	
		下呂温泉病院跡地（研修棟）	274	

No. 1	星雲会館周辺	平面図



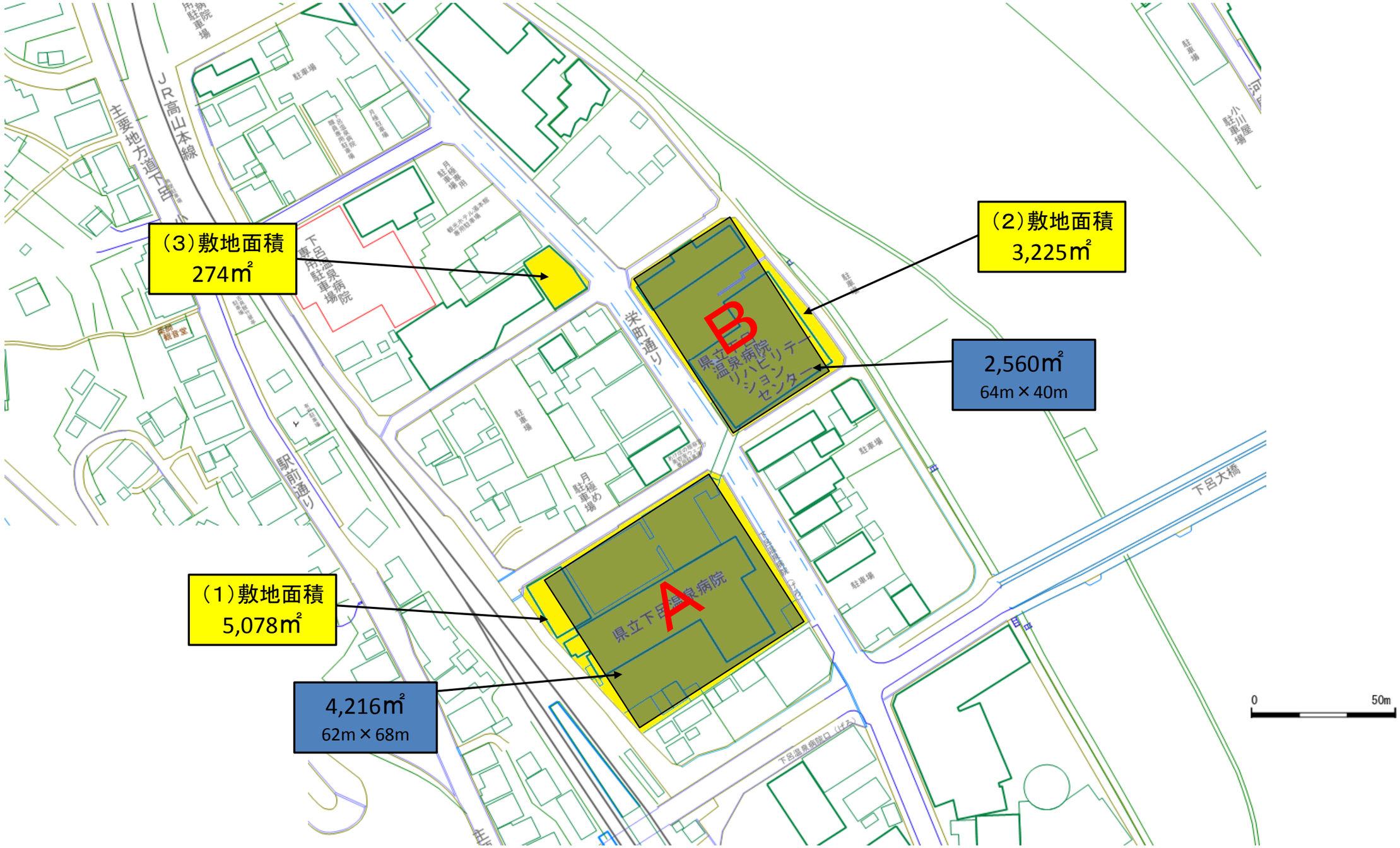
想定敷地面積	7,021 ㎡	合計敷地面積	11,682 ㎡

No. 2	下呂庁舎周辺	平面図



想定敷地面積	5,725 ㎡	合計敷地面積	12,779 ㎡

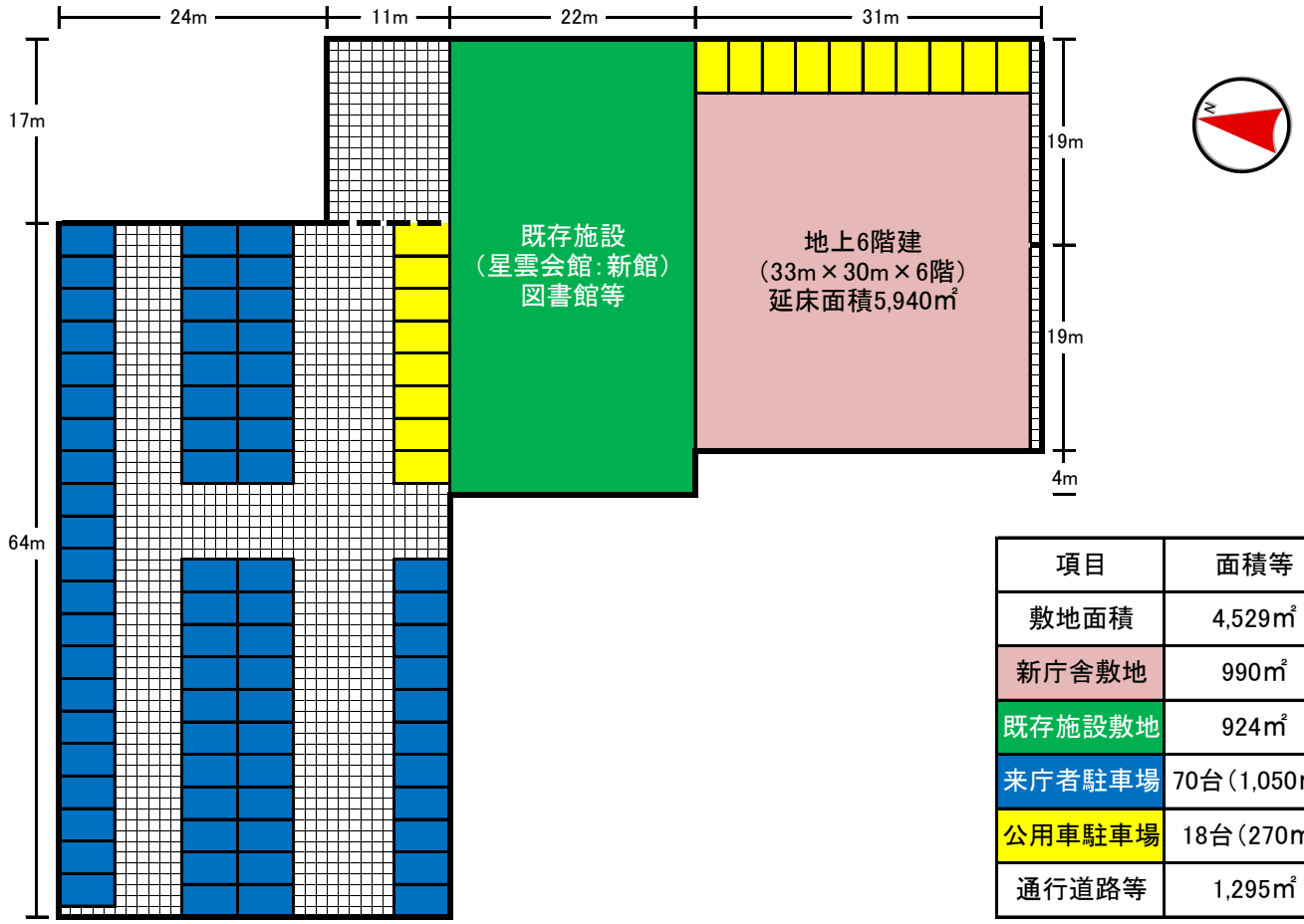
No. 3	下呂温泉病院跡地	平面図



想定敷地面積	6,776 ㎡	合計敷地面積	8,577 ㎡

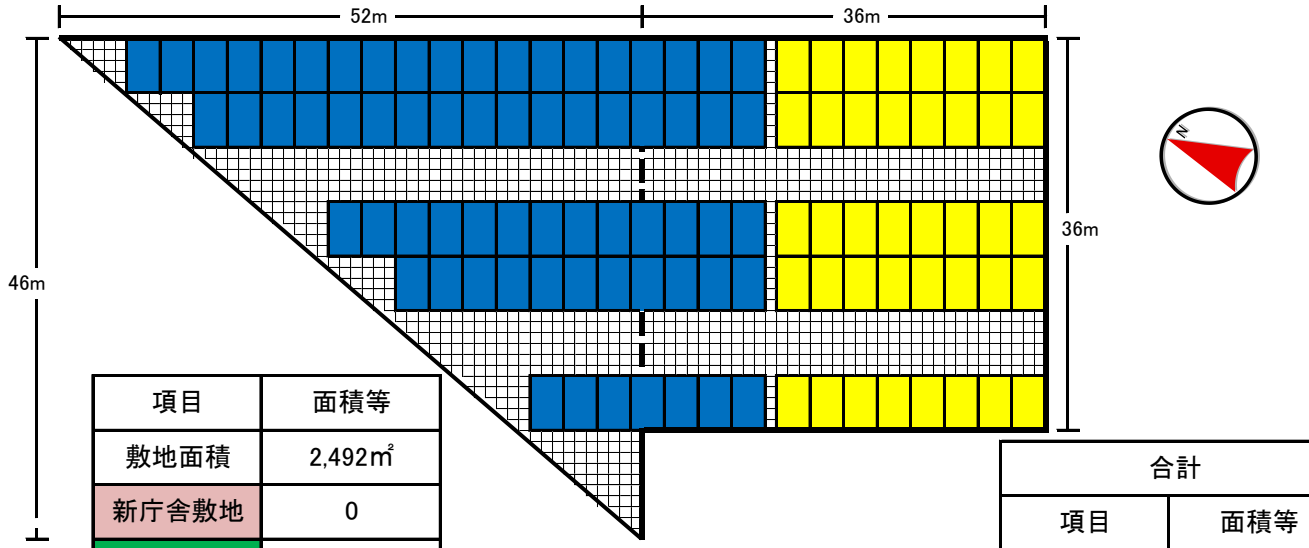
No. 1	星雲会館周辺	新庁舎等配置図

(A)星雲会館



項目	面積等
敷地面積	4,529㎡
新庁舎敷地	990㎡
既存施設敷地	924㎡
来庁者駐車場	70台(1,050㎡)
公用車駐車場	18台(270㎡)
通行道路等	1,295㎡

(B)萩原庁舎

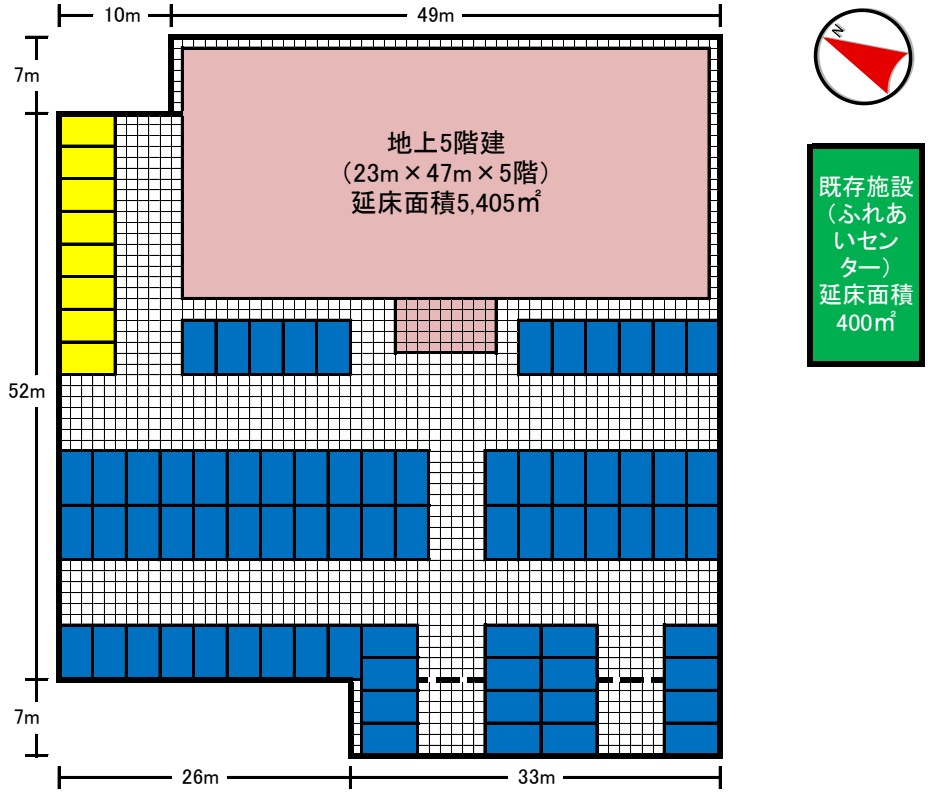


項目	面積等
敷地面積	2,492㎡
新庁舎敷地	0
既存施設敷地	0
来庁者駐車場	67台(1,005㎡)
公用車駐車場	40台(600㎡)
通行道路等	887㎡

合計	
項目	面積等
敷地面積	7,021㎡
新庁舎敷地	990㎡
既存施設敷地	924㎡
来庁者駐車場	137台(2,055㎡)
公用車駐車場	58台(870㎡)
通行道路等	2,182㎡

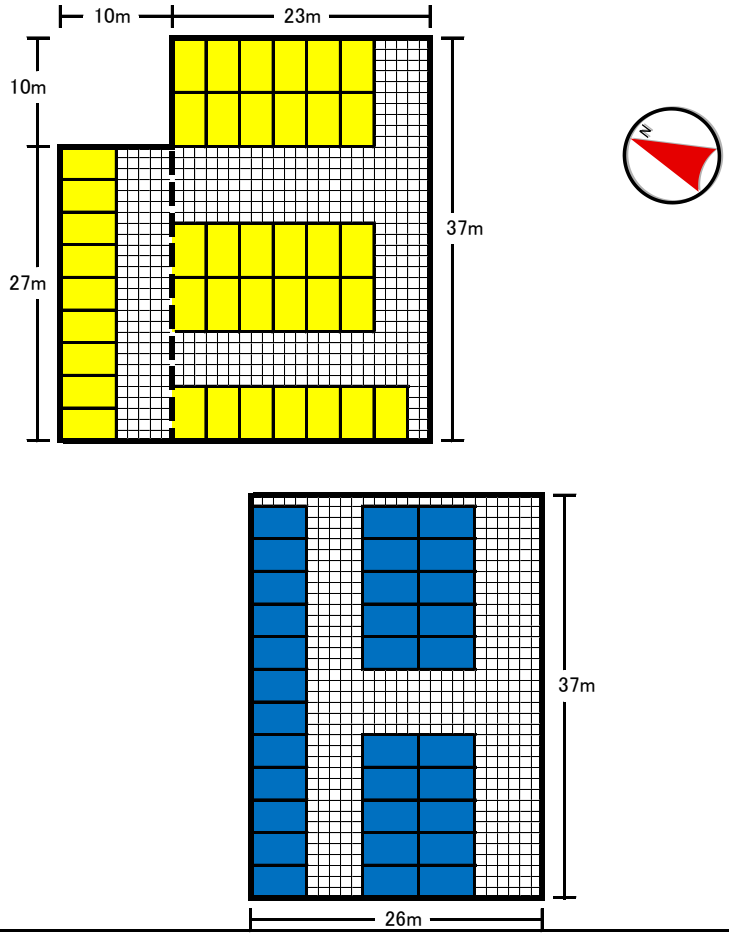
No. 2	下呂庁舎周辺	新庁舎等配置図

(A)下呂庁舎



項目	面積等
敷地面積	3,642㎡
新庁舎敷地	1,126㎡
既存施設敷地	(200㎡)
来庁者駐車場	72台(1,080㎡)
公用車駐車場	8台(150㎡)
通行道路等	1,826㎡

(B)八幡神社横職員駐車場　(C)旧あさぎり荘用地

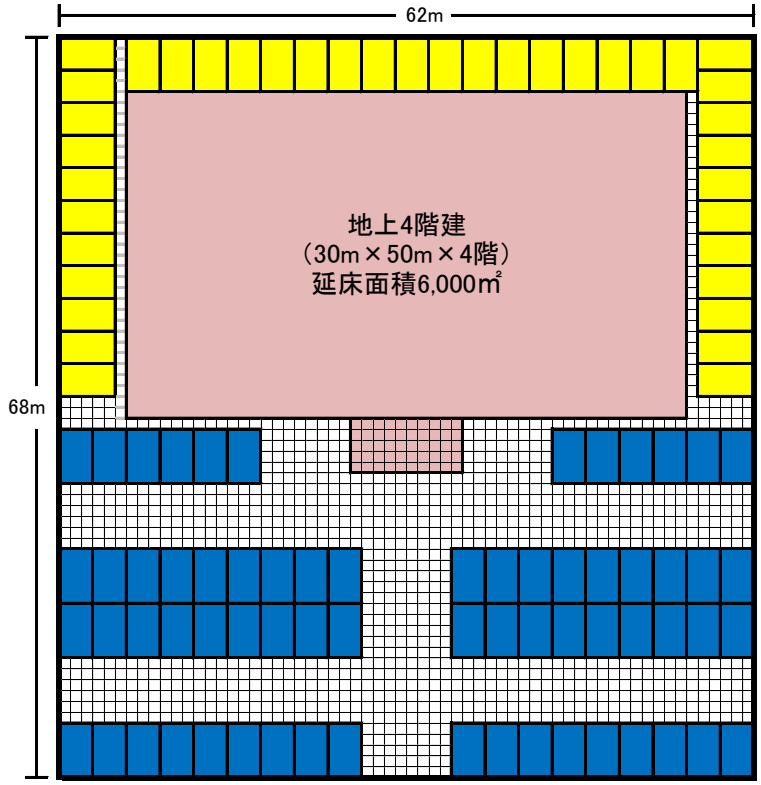


項目	面積等
敷地面積	2,083㎡
新庁舎敷地	0
既存施設敷地	0
来庁者駐車場	32台(480㎡)
公用車駐車場	40台(600㎡)
通行道路等	1,003㎡

合計	
項目	面積等
敷地面積	5,725㎡
新庁舎敷地	1,126㎡
既存施設敷地	(200㎡)
来庁者駐車場	104台(1,560㎡)
公用車駐車場	48台(720㎡)
通行道路等	3,549㎡

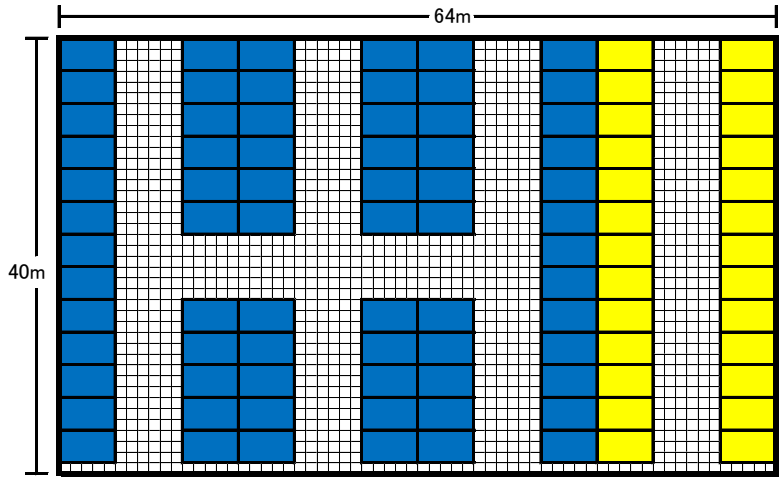
No. 3	下呂温泉病院跡地	新庁舎等配置図

(A)下呂温泉病院本館



項目	面積等
敷地面積	4,216㎡
新庁舎敷地	1,550㎡
既存施設敷地	0
来庁者駐車場	66台(990㎡)
公用車駐車場	39台(585㎡)
通行道路等	1,091㎡

(B)下呂温泉病院リハビリ棟



項目	面積等
敷地面積	2,560㎡
新庁舎敷地	0
既存施設敷地	0
来庁者駐車場	70台(1,080㎡)
公用車駐車場	26台(390㎡)
通行道路等	1,090㎡

合計	
項目	面積等
敷地面積	6,776㎡
新庁舎敷地	1,550㎡
既存施設敷地	0
来庁者駐車場	136台(2,040㎡)
公用車駐車場	65台(975㎡)
通行道路等	2,181㎡

候補地一覧表

	候補地1	候補地2	候補地3
候補地名称	星雲会館周辺	下呂庁舎周辺	下呂温泉病院跡地
事務所の位置	萩原町萩原1166番地8	森960番地	幸田1162番地
(1)敷地面積	6,507㎡	4,573㎡	5,078㎡
(2)敷地面積	3,202㎡	974㎡	3,225㎡
(3)敷地面積	463㎡	3,709㎡	
(4)敷地面積	1,510㎡	1,430㎡	
(5)敷地面積		2,093㎡	
敷地面積合計	11,682㎡	12,779㎡	8,303㎡
新庁舎建築面積	990㎡	1,126㎡	1,550㎡
新庁舎構造	地上6階建	地上5階建	地上4階建
新庁舎延床面積	5,940㎡	5,405㎡	6,000㎡
既存施設の利用	有り(庁舎利用無し)	有り	無し
既存施設の名称	星雲会館新館	下呂ふれあいセンター	
既存施設の延床面積	924㎡	400㎡	
庁舎延床面積合計	5,940㎡	5,805㎡	6,000㎡
新庁舎勤務職員数	250人	235人	250人
既存施設勤務職員数(※1)	0人	15人	0人
用地等整備費用	248,547,800	136,697,300	463,754,600
庁舎等整備費用	2,257,200,000	2,053,900,000	2,300,000,000
付帯費用	477,830,000	444,620,000	60,000,000
費用合計	2,983,577,800	2,635,217,300	2,823,754,600
財源(合併特例債)	2,783,291,000	2,503,449,500	2,274,062,500
財源(基金)	0	0	430,000,000
一般財源(特例債差引額:充当残)	146,489,000	131,760,500	119,687,500
一般財源(特例債対象外経費)	53,790,000	0	0
一般財源(特例債返済)	903,870,000	812,990,000	858,180,000
一般財源合計	1,104,149,000	944,750,500	977,867,500

候補地一覧表

	候補地1	候補地2	候補地3
候補地名称	星雲会館周辺	下呂庁舎周辺	下呂温泉病院跡地
特記事項	既存施設の星雲会館新館部分を利用するが、解体する旧館部分には図書館等もあり、その移転する場所を検討する必要がある。案では現在の福祉部フロアに旧館の施設を集約した。	他の候補地と比べ駐車場と高低差がある。 市道廃止の検討が必要となる。	岐阜県が解体工事を行い、更地（地質調査含む）にして売却する時期によって実現性に大きく影響する。
ハザードマップ等	・土砂災害警戒区域 ・飛騨川洪水浸水想定区域（1m未満）	・飛騨川洪水浸水想定区域（1m～2m）	・土砂災害警戒区域 ・豪雨時に冠水等の恐れがある箇所 ・飛騨川洪水浸水想定区域（1m～2m）
法令等の基準 （制限等）	特に問題なし	・都市計画区域内（高さや道路からの距離等の制限がある） ・急傾斜地崩壊危険区域のため県の許可が必要となる	・都市計画区域内（高さや道路からの距離等の制限がある）
水道施設状況	水道・下水道の給排水接続については、支障ないと思われる。	水道・下水道の給排水接続については、支障ないと思われる。	水道・下水道の給排水接続については、支障ないと思われる。
公共機関等		国土交通省下呂維持出張所	国土交通省下呂維持出張所
		中部森林管理局 森林技術セン	中部森林管理局 森林技術セン
	岐阜県下呂総合庁舎		
	・下呂土木事務所 ・飛騨保健所下呂センター ・下呂農業改良普及センター ・下呂農林事務所 ・岐阜県水産研究所下呂支所		
	下呂警察署		
		下呂温泉病院	下呂温泉病院
		消防本部	消防本部
		クリーンセンター	クリーンセンター
		浄郷苑（火葬場）	浄郷苑（火葬場）
		中山浄化園	中山浄化園
教育機関	保育園3園	保育園4園	保育園4園
	小学校3校	小学校4校	小学校4校
	中学校2校	中学校2校	中学校2校
	高等学校1校		
		特別支援学校1校	特別支援学校1校

候補地一覧表

	候補地１	候補地２	候補地３
候補地名称	星雲会館周辺	下呂庁舎周辺	下呂温泉病院跡地
公共交通機関	JR飛騨萩原駅	JR下呂駅	JR下呂駅
	・特急（上り：５本　　下り：４本）	・特急（上り：１１本　　下り：１１	・特急（上り：１１本　　下り：１１
	・普通（上り：１０本　　下り：１１	・普通（上り：１１本　　下り：１１	・普通（上り：１１本　　下り：１１
		・利用者数：277,474人（平成22年度）	・利用者数：277,474人（平成22年度）
金融機関	JA萩原支店	JA下呂支店	JA下呂支店
	十六銀行益田支店	十六銀行下呂支店	十六銀行下呂支店
		高山信用金庫下呂支店	高山信用金庫下呂支店
	益田信用組合萩原支店	益田信用組合本店	益田信用組合本店
	萩原郵便局	下呂郵便局	下呂郵便局

※１　延床面積6,000㎡/職員数250人=職員１人当たり24㎡

No.1	星雲会館周辺	費用比較表

○…利用可能
△…場合により利用可能
×…利用不可

整備方法	費用区分			概算費用	備考	合併特例債		一般財源
新築・移転	用地	用地買収費						
		造成費						
	庁舎	新庁舎建設費						
	付帯	新庁舎移転費						
新築・建替	用地	既存庁舎解体費						
		造成費						
	庁舎	新庁舎建設費						
	付帯	仮庁舎整備費						
		仮庁舎移転費						
		新庁舎移転費						
既存施設をベースに増築	既存施設部分	庁舎	改修費					
		用地	耐震無部分の解体費					
	増築部分	用地	造成費					
		庁舎	増築部分建設費					
		付帯	新庁舎移転費					
既存施設を利用し別棟を新築	既存施設部分	用地	改修費	125,450,000	星雲会館新館（2,509㎡×5万）【検討報告書を参考】	○	125,450,000	
			耐震無部分の解体費	53,360,000	星雲会館旧館の解体	△	53,360,000	0
			耐震無部分の解体費	53,790,000	萩原庁舎（北舎含む）の解体	×	0	53,790,000
		庁舎	施設使用料					
	新築部分	用地	用地買収費					
			土地使用料					
			造成費	15,947,800	駐車場の整備（萩原庁舎跡地含む）	○	15,947,800	
		庁舎	新庁舎建設費	2,257,200,000	23億/6,000㎡=38万円 5,940㎡×38万【検討報告書を参考】	○	2,257,200,000	
		付帯	仮庁舎整備費	390,830,000	解体部分（萩原庁舎・星雲会館旧館）の本課を収容（リース2.5年）	△	390,830,000	0
			仮庁舎移転費	27,000,000	解体部分	△	27,000,000	0
			新庁舎移転費	60,000,000	本課すべて（候補地共通）	△	60,000,000	0
用地関係費合計				248,547,800			194,757,800	53,790,000
庁舎関係費合計				2,257,200,000			2,257,200,000	0
付帯費用合計				477,830,000			477,830,000	0
合　計				2,983,577,800			2,929,787,800	53,790,000
								2,983,577,800

№2	下呂庁舎周辺	費用比較表

○…利用可能
△…場合により利用可能
×…利用不可

整備方法	費用区分			概算費用	備考	合併特例債		一般財源
新築・移転	用地	用地買収費						
		造成費						
	庁舎	新庁舎建設費						
	付帯	新庁舎移転費						
新築・建替	用地	既存庁舎解体費						
		造成費						
	庁舎	新庁舎建設費						
	付帯	仮庁舎整備費						
		仮庁舎移転費						
		新庁舎移転費						
既存施設をベースに増築	既存施設部分	庁舎	改修費					
		用地	耐震無部分の解体費					
	増築部分	用地	造成費					
		庁舎	増築部分建設費					
		付帯	新庁舎移転費					
既存施設を利用し別棟を新築	既存施設部分	用地	改修費	19,530,000	ふれあいセンター（355㎡×5万）【検討報告書を参考】	○	19,530,000	
			耐震無部分の解体費	90,060,000	下呂庁舎の解体	△	90,060,000	0
		庁舎	施設使用料					
	新築部分	用地	用地買収費					
			土地使用料					
			造成費	27,107,300	下呂庁舎（駐車場含む5,547㎡）跡地の造成 駐車場の整備	○	27,107,300	
		庁舎	新庁舎建設費	2,053,900,000	23億/6,000㎡=38万円 5,405㎡×38万【検討報告書を参考】	○	2,053,900,000	
		付帯	仮庁舎整備費	367,620,000	解体部分（下呂庁舎）の本課を収容（リース2.5年）	△	367,620,000	0
			仮庁舎移転費	17,000,000	解体部分	△	17,000,000	0
			新庁舎移転費	60,000,000	本課すべて（候補地共通）	△	60,000,000	0
用地関係費合計				136,697,300			136,697,300	0
庁舎関係費合計				2,053,900,000			2,053,900,000	0
付帯費用合計				444,620,000			444,620,000	0
合　計				2,635,217,300			2,635,217,300	0
								2,635,217,300

№3	下呂温泉病院跡地	費用比較表

○…利用可能
△…場合により利用可能
×…利用不可

整備方法	費用区分			概算費用	備考	合併特例債		基金	一般財源
新築・移転	用地	用地買収費		430,000,000	下呂市が購入（覚書）	○		430,000,000	
		造成費		33,754,600	岐阜県が行う部分は除く 駐車場の整備	○	33,754,600		
	庁舎	新庁舎建設費		2,300,000,000	【検討報告書を参考】	○	2,300,000,000		
	付帯	新庁舎移転費		60,000,000	本課すべて（候補地共通）	△	60,000,000		0
新築・建替	用地	既存庁舎解体費							
		造成費							
	庁舎	新庁舎建設費							
	付帯	仮庁舎整備費							
		仮庁舎移転費							
		新庁舎移転費							
既存施設をベースに増築	既存施設部分	庁舎	改修費						
		用地	耐震無部分の解体費						
	増築部分	用地	造成費						
		庁舎	増築部分建設費						
		付帯	新庁舎移転費						
既存施設を利用し別棟を新築	既存施設部分	用地	改修費						
			耐震無部分の解体費						
		庁舎	施設使用料						
	新築部分	用地	用地買収費						
			土地使用料						
			造成費						
		庁舎	新庁舎建設費						
		付帯	仮庁舎整備費						
			仮庁舎移転費						
			新庁舎移転費						
用地関係費合計				463,754,600			33,754,600	430,000,000	0
庁舎関係費合計				2,300,000,000			2,300,000,000	0	0
付帯費用合計				60,000,000			60,000,000	0	0
合　計				2,823,754,600			2,393,754,600	430,000,000	0
									2,823,754,600